

1 高知県の皆様に対し 健康長寿を啓発する活動

県内市町村において、健康長寿に関わる諸課題を県民の皆様とともに解決したいと考えています

2 高知県の医療・健康・福祉の 政策課題を解決する活動

健康長寿の政策課題を、行政の皆様とともに解決したいと考えています

3 高知県の医療機関、社会福祉施設等との 健康長寿を推進する活動

県内の諸機関・施設と手を携えて、医療教育、専門職者教育、患者教育、県民啓発などを包括的に実施していきたいと考えています

4 高知県内の医療・健康・福祉専門職者の スキルアップに資する活動

専門職者のスキルアップを目的に、県内各所で、本学がもつ「知」を生かした活動を行っていきます

5 高知県の健康長寿および地域共生社会の 調査・研究および社会実装に向けた活動

アカデミアでしかできない健康長寿に関する研究を行い、成果を積極的に発信していきます

6 高知県の地域共生社会に携わる リンクワーカーの育成に関する活動

「地域課題に気づき、解決につなげるキーパーソン＝リンクワーカー」を育成していきます



6つの活動ポリシー

私たち高知県立大学健康長寿研究センターでは、

高知県に暮らす県民ひとりひとりの健康長寿を着実に実現していくために、

県民の皆さんのが「健康」や「健康維持」に関する正しい知識や意識を持つことができる

仕組みづくりに取り組んでいます。

県民の皆さんの健康長寿を支えるためには、

その最前線に立つ看護師や社会福祉士、管理栄養士など保健医療福祉専門職者のキャリアアップや

スキルアップを支援していくことも大切です。

健康長寿研究センターでは、

本学が蓄積してきたさまざまな「知」をいかし6つの活動を行っていきます。



健康長寿体験型セミナー①

健康チェック
(認知症チェック)

健全体操

高知県立大学
健康長寿研究センターおうちで
健康長寿体験型
セミナー

お年寄りの暮らしを支える地域包括支援センターや保健師さんが考える「地域の健康課題」から、その地域に合ったセミナーを企画・実施しています。セミナーには地域の皆さんやサポートたちと共に健康長寿を学び、考え、具体的に生活に取り入れていくことができる活動体験(口腔体操、フレイル予防法など)があります。「住民が主役となって地域全体で生活や健康を考えていく」機会をつくりています。

また、どこからでもご覧いただけるようYoutubeチャンネルを開設しました。

おうちで健康長寿体験型セミナー(Youtube配信)



住民×健康

とさっ子健診プロジェクト①

土佐市では、学童期から自身の「健康」について主体的に考え、取り組む方法を親子で知っていただく機会として、小学5年生、中学2年生を対象に「健康診断」を行っています。「健康診断」では、学校の健診では行わない採血や問診などを行い、本学はそのデータをもとに分析し、栄養指導、生活指導を行うための支援や、子供たちが楽しんで健康について学べるように、お楽しみコーナーを設置しています。



栄養バランスチェック

こども×健康

高齢者に対する効果的な熱中症予防教育の開発①⑤

熱中症予防講座の開催と、自宅で見られるオリジナル熱中症予防カレンダーを活用した取り組みを継続して、研究につなげています。

シニア×健康

本学生による熱中症クイズの様子

健康チェック
(認知症チェック)

健全体操

高知県立大学
健康長寿研究センターおうちで
健康長寿体験型
セミナー

住民×健康

高知県中山間地域等訪問看護師育成講座②⑥

(訪問看護スタートアップ研修)

急速な高齢化が進む高知県において、県内で働いている看護職者は約12,200人ですが、そのうち訪問看護に従事する看護師は3.8%という現状です。本講座では高知県が一丸となって新卒・新任訪問看護師の育成や、それらを支える地域での基礎づくりを目指し



訪問看護における感染管理の基本

ています。だれもが高知県のどこで暮らしても「いきる」ことができるよう、大学での講義や演習、職場での実地研修を通して、豊かな知識と技術を持った訪問看護師の育成と人材確保につなげています。



シミュレーショントレーニング

医療センターとの包括的連携③

隣接した高知医療センター(臨床)と高知県立大学(教育)が、包括的連携協定を締結し、相互教育や研究、学習会や事例検討を行うことで、医療教育、医療専門職者のキャリアアップにつなげ、高知県民の暮らしを支える拠点としての活動をしています。

医療コンフリクトマネジメント研修
「～苦情発生における初期対応のヒント～」臨床
×
教育
研究看護師
×
在宅

入退院支援事業②⑥



研修事業



大交流会

フィールド研究で得た知を基盤に、誰もが安心して住み続けられる地域の拡充を進めています。病院では在院日数の短縮や機能分化が求められ、地域では在宅医療・介護の担い手が不足している現状において入院早期から地域・病院・多職種協働型の入退院支援が求められています。「病院は医療」「地域は介護」と分担せず協働を目指して、病院や地域にコンサルテーションを行い、病院の強みや地域特性をいかした入退院支援体制づくりに向け支援を行っています。

地域×病院

糖尿病保健指導連携体制構築事業②⑥



血管病調整看護師育成研修

高知県は、全国平均を上回る壮年期の死亡率の改善に向け、非がんの生活習慣病を「血管病」と命名し、なかでも糖尿病の重症化予防に焦点をあて取り組んでいます。本学では、多職種との連携・協働体制を構築し、患者の治療継続と社会生活の両立を支援する役割を担う看護職を「血管病調整看護師」として位置づけ、育成を開始しました。糖尿病が重症化する可能性の高い患者と治療中断者の減少に向けて、「血管病調整看護師」の育成及び地域全体で支援する体制づくりを目指しています。

予防×生活

リカレント教育講座④

医療・介護・福祉専門職のさらなるスキルアップを目指し、本学が持つ「知」を基盤に「専門職対象の公開講座」や「リカレント教育」を実施しています。研究と実践のかけ橋となり、専門職者の新たな知識の習得や、自己研鑽を重ねる場としています。



リカレント教育講座

2023年10月14日(土) 10:00~12:00 受付開始 9:30~

本講座では、地域の医療・介護・保健・福祉に関する
本学の考え方や、一般の背景に関する
専門職教育の専門分野から、取り扱い難い
SDGsの概念を持った講義をお届けします。対面とオンラインの同時開催
参加費無料 10月6日(金)受付開始会場:高知県立大学法科キャンパス
共用棟2階 大講義室(地図)

お申込みは画面をご覧ください。

リカレント教育講座チラシ



研修事業



大交流会

高知県キャリア教育推進事業②

介護、社会福祉の役割やキャリアについての理解を深めるために、高校生が介護福祉施設を訪問し、専門職者から直接お話を聞いたり、大学生や教員が高校へ訪問し、大学での学びや進路を決めるきっかけなどを伝えることで、これからのかの介護・社会福祉人材の確保につなげています。



集合研修(対面とオンラインの併用)

高校生×未来



介護福祉機器体験

その他研究⑤

研究や教育、事例検討を重ね、健康啓発活動を実践の場に還元し、その成果を論文発表や学会報告などで社会に向けて発信しています。

- ・シミュレーション教育事例検討会
- ・地域ケア会議コンサルテーション事業

シミュレーション
教育事例検討

高齢者に対する効果的な熱中症予防教育の開発①⑤

熱中症予防講座の開催と、自宅で見られるオリジナル熱中症予防カレンダーを活用した取り組みを継続して、研究につなげています。

シニア×健康

本学生による熱中症クイズの様子

① 健康長寿を啓発する活動

② 医療・健康・福祉の政策課題を解決する活動

⑤ 健康長寿および地域共生社会の調査・研究、社会実装に向けた活動

③ 医療機関、社会福祉施設等との健康長寿を推進する活動

⑥ 地域共生社会に携わるリンクワーカーの育成に関する活動

④ 医療・健康・福祉専門職者のスキルアップに資する活動